

平成24年度上半期

三島信用金庫からのご報告

平成24年4月1日～9月30日

さんしん

地域ネットワークを生かした幅広いサービスの提供をめざして

多様な連携で地域との絆を強化しています

さんしんでは、お客さまのニーズにお応えできるよう、地域とのネットワークを強化しています。地方公共団体・大学・各種支援団体との連携や商工会議所・商工会等への職員派遣などを積極的に行っています。

▶ 静岡大学との産学連携強化

静岡大学との産学連携協定のもと、地域活性化・共同研究・技術相談の一環として、大学側へ個別企業を紹介し、産学連携による共同研究の場を提供しています。



また、5月11日に開催された第2回夢企業大賞表彰式では、静岡大学の教授を招き、産学連携協定記念講演を行いました。

▶ 三島市とパートナーシップ協定締結

9月3日、「三島市地域経済に関するパートナーシップ協定」を締結しました。この協定は地域経済の発展と地域社会の活性化を目的とし、三島市から伊豆全体の活性化に結び付けることに狙いがあります。



また、その一環として、9月24日に三島市と「がん検診普及啓発活動及び受診率向上に関する協定」を締結し、これらの活動に協力することになりました。

▶ 伊豆市とパートナーシップ協定締結

7月12日、さんしんをはじめとする伊豆市内の5つの金融機関が伊豆市と「伊豆市の活性化に関するパートナーシップ協定」に調印しました。



▶ 熱海市とパートナーシップ協定推進

熱海市と結んでいる市活性化のためのパートナーシップ協定の一環として5月26日に、熱海市の管理職研修会で当金庫の稲田理事長が講師として地域活性化についてスピーチしました。

平成24年度

上半期のトピックス ～地域貢献活動～

● 年金友の会日帰り旅行を実施

第21回さんしん年金友の会「ゆとり倶楽部」日帰り旅行を6月から7月の延べ20日間にわたり実施しました。今回は東京下町の柴又帝釈天などの名所をめぐるツアーです。定員4,800名を超える参加希望があり、大盛況となりました。



● 日曜日住宅ローン相談会

5月と8月に「さんしん日曜日住宅ローン相談会」を開催しました。より多くのお客さまに住宅ローンを気軽に相談していただくことを目的に今後も定期的で開催します。



● さんしんギャラリー善・夏休み子どもワークショップ

8月上旬の5日間、さんしんギャラリー善で「夏休み子どもワークショップ」を実施しました。同月15日～19日には、子どもたちがワークショップで創り上げた力作を展示しました。



● みしまサンバパレードに参加

三島夏まつり最終日の8月17日に「みしまサンバパレード」が行われ、さんしんからは多くの若手職員が参加し、元気いっぱいの踊りを披露しました。今年は、「みゅうくん」もパレードに参加、サンバ隊を先導しました。



▶ TKC静岡会と覚書を締結

9月18日、税理士・公認会計士でつくる「TKC経営改善計画策定支援サービス」に関する覚書に調印しました。平成21年12月に施行された金融円滑化法が来年3月に終了することを見据えて、相互に協力して中小企業への支援強化を図っていくことが目的です。



▶ 帯広信用金庫との広域連携強化

業務提携している帯広信金の協力により、昨年度も実施した「さんしん同友会 帯広・札幌・小樽旅行」を今年度も9月に2回にわたり実施しました。同信金取引先の視察や、講演会が行われ、十勝・帯広地方の理解を深めました。



また11月には、「静岡県東部・十勝帯広ビジネスマッチング『食&農』こだわりの逸品展示会2012」が今年度も開催されることになっています。

▶ ファルマバレープロジェクトに協力

昨年12月に静岡県東部12市町が「ふじのくに先端医療総合特区」として指定され、医療産業の先端都市づくりをめざして企業や研究所の誘致を進める計画（ファルマバレープロジェクト）が進行しています。さんしんは指定金融機関として、また4月からはファルマバレーセンターに職員を派遣するなど積極的に協力し、連携を強化しています。

チャレンジクラブ第2期キックオフ

さんしん取引先の若手経営者の会「さんしんチャレンジクラブ」の第2期がスタートしました。今後約2年間にわたり勉強会・企業視察などを行い、経営能力の向上を図っていきます。

地域のお客さまの経営課題解決のお手伝いをしています

さんしんは、「地域のホームドクター」として営業店と本部各部署が連携してお客さま支援体制をとり、地域密着型金融を推進しています。

お客さまとのコミュニケーションを重視した融資対応で地域金融の円滑化を図っています。金融円滑化法終了を見据え、中小企業再生支援協議会や中小企業関係団体等の外部機関と連携し、経営課題解決の提案や事業再生・経営改善に向け、コンサルティング機能を発揮した支援を積極的に行っています。

また、成長分野である医療・介護、農業、環境分野に対する取り組みを強化しています。

経営課題解決のお手伝い ～地域金融の円滑化・地域密着型金融の推進～



● 振り込め詐欺被害防止で表彰されました

さんしんでは、増加する振り込め詐欺の被害を防止するため、「振り込め詐欺防止運動」を実施しています。独自のチェックシートの活用などで、今年度は9月末までに8件、総額2,115万円の被害を防止しました。9月14日、郵便局を除く県下金融機関のなかで振り込め詐欺等を最も多く防止したとして、県警察本部長から感謝状と盾が贈られました。今後もさんしんは、振り込め詐欺被害の未然防止に全店あげて取り組んでいきます。



● みゅうくんが待望のデビュー

さんしんキャラクター「みゅうくん」の着ぐるみがデビューしました。7月の交通安全キャンペーンやみしまサンパレード、開店記念イベントなど、いろいろな場面で活躍しています。さんしんのホームページには「みゅうくん」の活動を紹介するページもできました。これからもさんしんをPRするためにさまざまなイベントに登場する予定です。

みなさん、みゅうくんに会いに来てね!!



(SHINKIN BANK 380万ピカッと作戦2012)



(みしまサンパレード)

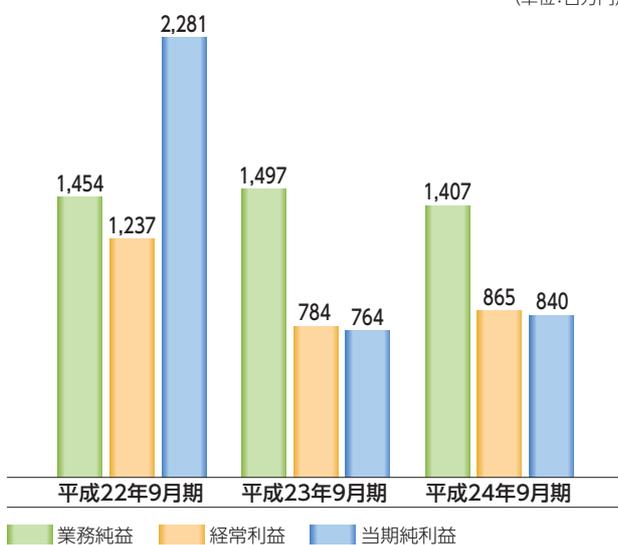
さんしんの業績

上半期のさんしんの業績は、「なつとくプラス2012」等キャンペーン商品をはじめ、預金取引の推進をした結果、皆さまからの厚いご支援に支えられ預金積金残高は7,856億8百万円となりました。貸出金残高は、中小企業向けの融資の強化や住宅ローンの推進を中心に行い、中小企業金融の円滑化に努め、お客さまのニーズにお応えした結果、4,005億18百万円となりました。

収益面については、金利低下による預金積金利息の減少や国債等債券売却益の増加があったものの、利回りの低下により貸出金利息、有価証券利息配当金等の資金運用収益が減少したため、業務純益は前年同期比89百万円減少し、14億7百万円となりました。経常利益は、貸倒引当金が戻入益となったことにより前年同期比81百万円増加し、8億65百万円となりました。以上の結果、当期純利益は8億40百万円と前年同期比75百万円の増益となりました。

業務純益・経常利益・当期純利益

(単位:百万円)



貸出金業種別内訳

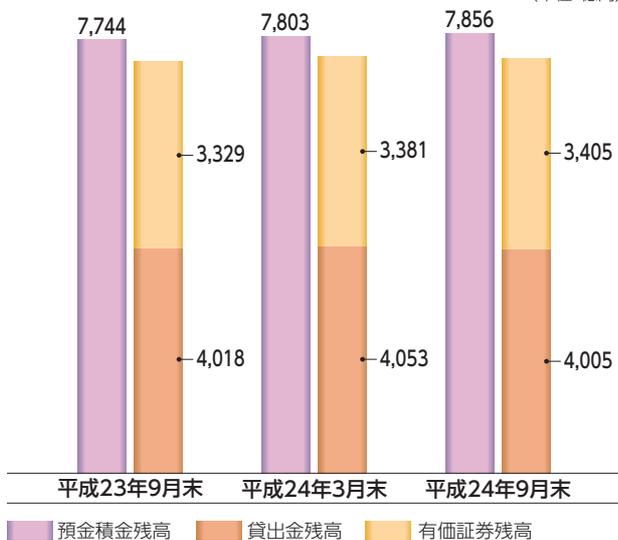
(単位:先数:先、残高:百万円、構成比:%)

	平成24年9月末		
	先数	残高	残高構成比
製造業	1,065	37,059	9.25
農業、林業	54	631	0.15
漁業	14	594	0.14
鉱業、採石業、砂利採取業	2	28	0.00
建設業	1,773	33,229	8.29
電気・ガス・熱供給・水道業	27	537	0.13
情報通信業	47	1,910	0.47
運輸業、郵便業	146	8,175	2.04
卸売業、小売業	1,547	37,039	9.24
金融業、保険業	41	24,600	6.14
不動産業	979	59,678	14.90
物品賃貸業	26	577	0.14
学術研究、専門・技術サービス業	403	5,181	1.29
宿泊業	242	16,444	4.10
飲食業	576	6,834	1.70
生活関連サービス業、娯楽業	330	6,239	1.55
教育、学習支援業	12	1,854	0.46
医療、福祉	249	11,800	2.94
その他のサービス	304	4,586	1.14
小計	7,837	257,006	64.16
地方公共団体	17	31,440	7.84
個人(住宅・消費・納税資金等)	20,892	112,071	27.98
合計	28,746	400,518	100.00

(注)業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

預金積金残高・貸出金残高・有価証券残高

(単位:億円)



貸出金の金額階層別構成比

(単位:%)



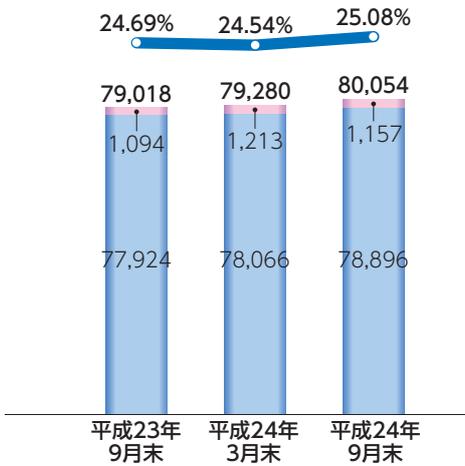
さんしんの健全性

自己資本比率は健全性を判断する上で重要な指標であり、資産等のリスクに占める自己資本の割合のことをいいます。さんしんの平成24年9月末の自己資本比率は25.08%で、国内基準の4%を大幅に上回っており、健全な経営体質を表しています。

平成24年9月末の不良債権(金融再生法ベース)は前年度末比38億27百万円減少し、395億53百万円となりました。これにより、総与信に対する金融再生法上の不良債権比率は前年度末比0.78ポイント減少し9.73%となりました。なお、不良債権の90.88%が担保・保証等と貸倒引当金でカバーされ、これに特別積立金752億24百万円を加えると不良債権の2倍以上が保全されています。

自己資本額・自己資本比率(単体)

(単位:百万円)



■ 特別積立金等からなる基本的項目
■ 一般貸倒引当金等からなる補完的項目

自己資本の構成(単体)

(単位:百万円)

	平成23年9月末	平成24年3月末	平成24年9月末
自己資本額	79,018	79,280	80,054
基本的項目 (Tier 1)	77,924	78,066	78,896
補完的項目 (Tier 2)	1,094	1,213	1,157
リスク・アセット等計 リスクがある資産の大きさに 応じて0%から150%までの 掛け目をかけた合計	320,040	323,000	319,153
総所要自己資本額 リスク・アセット等 × 4%	12,801	12,920	12,766
基本的項目比率 Tier 1 ÷ リスク・アセット等	24.34%	24.16%	24.72%
自己資本比率 自己資本額 ÷ リスク・アセット等	24.69%	24.54%	25.08%
銀行勘定の金利リスク量	4,565	2,189	2,536

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全状況

(単位:百万円)

区分		開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証等による 回収見込額 (c)	貸倒引当金 (d)	保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)
	平成24年9月末	39,553	35,949	30,525	5,424	90.88%	60.08%
破産更生債権及び これらに準ずる債権	平成24年3月末	9,601	9,601	5,937	3,663	100.00%	100.00%
	平成24年9月末	7,794	7,794	5,422	2,371	100.00%	100.00%
危険債権	平成24年3月末	32,238	29,027	25,815	3,211	90.03%	50.00%
	平成24年9月末	29,932	26,990	24,049	2,941	90.17%	50.00%
要管理債権	平成24年3月末	1,541	907	798	109	58.89%	14.71%
	平成24年9月末	1,827	1,164	1,053	111	63.74%	14.35%
正常債権	平成24年3月末	369,104					
	平成24年9月末	366,923					
総与信	平成24年3月末	412,485					
	平成24年9月末	406,477					

上記開示額は、平成24年9月末を基準日として自己査定を行い、この結果に基づき算出しております。同年4月1日から9月末までに倒産・不渡り等、及び業績悪化により債務者区分の引下げがあった債務者についてすべて開示しております。

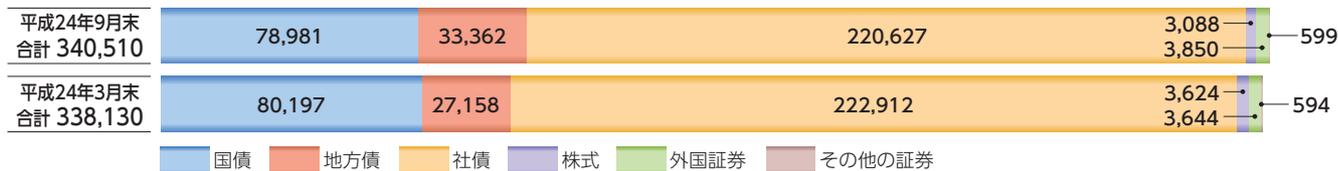
- (注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
3. 「要管理債権」とは、「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。
4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。
5. 「金融再生法上の不良債権」における「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。

有価証券の状況

上半期の有価証券運用は、リスクの低い国債や地方債などの債券を中心に購入をすすめ、有価証券残高は前年度末比0.70%、23億80百万円増加し、3,405億10百万円となりました。

有価証券の種類別残高

(単位:百万円)



有価証券の時価情報

1. 売買目的有価証券 該当はありません。

2. 満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	種類	平成24年3月末			平成24年9月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	4,920	5,104	184	5,018	5,222	203
	社債	40,816	41,493	676	42,500	43,054	553
	その他	800	803	3	2,101	2,114	13
	小計	46,537	47,401	864	49,620	50,391	771
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	3,700	3,621	△79	1,799	1,740	△58
	その他	1,801	1,776	△25	700	695	△4
	小計	5,502	5,398	△104	2,499	2,435	△63
合計		52,039	52,799	760	52,119	52,827	707

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

3. 子会社・子法人等株式及び関連法人等株式 該当はありません。

4. その他有価証券

(単位:百万円)

	種類	平成24年3月末			平成24年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	2,316	1,966	350	1,180	907	272
	債券	270,952	262,511	8,441	278,938	268,626	10,311
	国債	80,197	77,651	2,545	78,949	75,840	3,108
	地方債	18,251	17,907	343	26,351	25,584	767
	社債	172,502	166,951	5,551	173,637	167,201	6,435
	その他	923	779	143	871	709	161
小計	274,192	265,257	8,935	280,990	270,244	10,746	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	1,237	1,517	△279	1,838	2,017	△179
	債券	9,877	9,924	△47	4,715	4,742	△27
	国債	—	—	—	32	32	△0
	地方債	3,986	3,999	△13	1,992	1,998	△6
	社債	5,891	5,925	△34	2,690	2,711	△21
	その他	563	592	△29	606	628	△21
小計	11,678	12,034	△356	7,160	7,388	△228	
合計	285,870	277,291	8,579	288,150	277,632	10,517	

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

5. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

(単位:百万円)

	平成24年3月末 貸借対照表計上額	平成24年9月末 貸借対照表計上額
子会社株式	20	20
非上場株式	49	49
組合出資金	150	170
合計	219	240

さんしんトピックス

南伊豆支店が移転オープン!

7月17日、南伊豆支店がマックスバリュ下賀茂店1階に移転オープンしました。さんしんでは商業施設内での店舗設置は初めてのケースで、お客さまにより身近な店舗となっています。また、タッチ伝票(顧客対話型端末)の導入で、お客さまの利便性向上を図りましたので、ぜひご利用ください。



店名を変更—八幡野支店が伊豆高原支店に

4月2日、八幡野支店の店舗名を「伊豆高原支店」に変更しました。「伊豆高原」の名称は全国的にも知名度が高くブランドとしても確立されているため、店舗名に使用しました。

通帳をユニバーサルデザイン化!

従来の通帳を色覚障がい者や高齢者に配慮したユニバーサルデザイン通帳に変更しました。字体を大きくし、目に優しいユニバーサルデザインのフォント(字体)を使用しています。



ワーク・ライフ・バランスの推進で国から表彰!

「仕事と家庭の両立支援(ワーク・ライフ・バランス)」の推進に積極的に取り組む企業として、厚生労働省が行っている「均等・両立推進企業表彰」で、「静岡県労働局長優良賞」を受賞しました。

プロジェクトチームの設立や、男女ともに利用しやすい両立支援制度を整備、過去3年間の育児休暇取得率が男性31.9%、女性100%であることが評価されました。



さんしんハートフル株式会社が特例子会社として認定

障がい者の就労の場として3月に設立したさんしんハートフル株式会社が8月28日に特例子会社に認定されました。また新築した葦山支店別館の同社事務所の開所式を9月4日に行いました。現在、販促品の開発・加工、環境美化活動、資料の印刷、製本、清掃など、さんしんからの委託業務を行っています。



反社会的勢力との取引遮断の態勢を強化しました。

反社会的勢力との取引遮断態勢を強化するため、当金庫定款の一部を変更しました。

サポートセンター 夢

あなたの夢を全力でサポート!

暮らしのこと、住まいのことから将来のことまで、ゆっくり、じっくりご相談いただけます。



住宅ローン相談、資産運用相談、年金相談、経営・税務相談、創業・新事業支援など、各種無料相談を受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

月曜日～土曜日 9:00～17:00(12/31～1/3、日曜日、祝日はお休み)
三島市新谷155-1 三島南支店2階 ☎055-981-0020

さんしんギャラリー 善<ZEN>

「さんしんギャラリー 善」と「さんしんストリートギャラリー」では、地域の芸術家の作品を展示し、広く一般の方々に楽しんでいただいています。ぜひギャラリーへお越しください。



さんしんギャラリー 善

本店営業部4階 10:00～18:00
木曜休館(土日祝日は開館)
入場無料

作品展示期間により開館日・開館時間が異なります。



さんしん ストリートギャラリー 下田中央

下田中央支店1階(建物西側外)

展示情報は こちらから <http://www.sanshin-zen.jp/>

さんしんのご案内

(平成24年9月30日現在)

店舗のご案内

店名	所在地	電話番号
本店営業部	三島市芝本町12番3号	055 (975)4840
西支店	三島市西本町1番21号	055 (971)1940
沼津支店	沼津市大手町5丁目7番10号	055 (962)5481
幸町支店	沼津市市道町7番22号	055 (962)2624
二日町支店	三島市東本町1丁目16番31号	055 (971)1312
大場支店	三島市大場11番地の11	055 (977)1567
修善寺支店	伊豆市柏久保544番地の2	0558 (72)2314
萑山支店	伊豆の国市南条711番地の2	055 (949)2252
大仁支店	伊豆の国市大仁452番地の6	0558 (76)1482
下土狩支店	駿東郡長泉町下土狩1116番地の1	055 (986)2260
湯ヶ島支店	伊豆市湯ヶ島209番地の2	0558 (85)0650
土肥支店	伊豆市土肥466番地	0558 (98)1253
静浦支店	沼津市江ノ浦128番地の1	055 (939)0331
戸田支店	沼津市戸田346番地の3	0558 (94)3130
沼津北支店	沼津市高島本町10番1号	055 (921)0830
原町支店	沼津市原195番地の6	055 (966)1511
裾野支店	裾野市佐野857番地の1	055 (992)3434
三島南支店	三島市新谷155番地の1	055 (971)1881
三島北支店	三島市幸原町1丁目8番5号	055 (986)2151
沼津香貫支店	沼津市南本郷町16番23号	055 (933)0770
あしたか支店	沼津市中沢田282番地の1	055 (921)1134
三島谷田支店	三島市谷田259番地の1	055 (971)0031
函南支店	田方郡函南町大土肥112番地の1	055 (979)1434
田京支店	伊豆の国市田京303番地の10	0558 (76)2434
岡宮支店	沼津市花園町21番地の7	055 (924)3455
開北支店	沼津市北高島町16番15号	055 (922)2131
本 部	駿東郡長泉町下土狩96番地の3	055 (973)5555

店名	所在地	電話番号
裾野東支店	裾野市茶畑487番地	055 (993)3411
長泉支店	駿東郡長泉町下土狩96番地の3	055 (973)5551
清水町支店	駿東郡清水町伏見650番地の1	055 (976)0434
松本支店	三島市松本253番地の12	055 (977)2534
片浜支店	沼津市大諏訪646番地の2	055 (925)3773
長岡中央支店	伊豆の国市長岡346番地の6	055 (948)3211
大岡支店	沼津市大岡800番地の1	055 (952)6711
中伊豆支店	伊豆市城57番地の1	0558 (83)0092
西伊豆支店	賀茂郡西伊豆町仁科361番地の1	0558 (52)2378
松崎支店	賀茂郡松崎町宮内350番地の11	0558 (42)0224
函南西支店	田方郡函南町間宮492番地の2	055 (978)3400
川奈駅支店	伊東市川奈1215番地の7	0557 (45)4591
南伊東支店	伊東市桜ガ丘1丁目2番12号	0557 (38)0001
宇佐美支店	伊東市宇佐美1861番地の1	0557 (48)9067
岡支店	伊東市桜木町1丁目4番16号	0557 (37)6137
東伊豆支店	賀茂郡東伊豆町稲取667番地	0557 (95)1251
網代出張所	熱海市網代236番地1	0557 (68)2141
網代駅支店	熱海市下多賀432番地1	0557 (68)2351
熱海支店	熱海市中央町15番2号	0557 (82)0265
昭和町支店	熱海市昭和町15番7号	0557 (82)3235
伊東営業部	伊東市東松原町11番1号	0557 (37)4137
南伊豆支店	賀茂郡南伊豆町下質茂257番地1	0558 (62)3366
下田中央支店	下田市1丁目19番1号	0558 (22)3052
伊東駅支店	伊東市湯川1丁目9番20号	0557 (38)1213
河津支店	賀茂郡河津町峰497番地の15	0558 (32)0081
伊豆高原支店	伊東市八幡野1184番地の1	0557 (54)1122
サポートセンター夢	三島市新谷155番地の1 (三島南支店2F)	055 (981)0020

店舗外キャッシュコーナーのご案内

三島市	伊豆市	駿東郡	伊東市	その他
イトーヨーカドー三島店	青羽根プラザ(湯ヶ島)	コープ桜づつみ(長泉町)	伊東市役所	JR名古屋駅 桜通口
キミサワ加茂川店	修善寺駅	長泉町役場	市立伊東市民病院	JR名古屋駅 スカイシャトル
キミサワ壱町田店	修善寺温泉場	サントムーンアネックス	ナガヤ宇佐美桜田店	中部国際空港アクセスプラザ
大場駅前	田方郡	裾野市	伊東ショッピングプラザ・デュオ	富士山静岡空港
三島本町タワー	キミサワ函南店	裾野市役所	伊豆高原駅・やまもプラザ	
三島市役所	伊豆仁田駅	マックスバリュ裾野茶畑店	賀茂郡	
沼津市	伊豆の国市	熱海市	片瀬白田	
イトーヨーカドー沼津店	萑山駅	多賀		
キミサワ・グラッテ香貫店	マックスバリュ伊豆長岡店	熱海市役所		
マミー原町店	伊賀ショッピング	下田市		
沼津市役所	アピタ大仁店	マックスバリュ伊豆下田店		

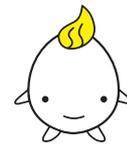


本店営業部

三島信用金庫のプロフィール (平成24年9月30日現在)

創 立：明治44年1月21日
 本店所在地：三島市芝本町12番3号
 本部所在地：駿東郡長泉町下土狩96番地の3
 店 舗 数：52店舗
 職 員 数：842名
 会 員 勘 定：788億円
 会 員 数：62,902名

<http://www.mishima-shinkin.co.jp/>



イメージキャラクター
みゆうくん



ご意見・ご要望等 お問い合わせ先

フリーダイヤル

☎0120-775-501

受付 9:00~17:00 (お客さま相談窓口)
 (土・日・祝日、12月31日~1月3日を除きます)

三島信用金庫

本誌のお問い合わせ先：経営企画部 ☎055-973-5721



本誌は環境に配慮した、再生紙と植物油インキを使用しています。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。